

雲外蒼天Ⅱ～26人の日常～

令和4年度第5号

「SDGs 講演会」

8月23日火曜日、1学期後半の授業開始となりました。夏休みの課題を提出する横顔は、少し日に焼けて少し遅くなったように見受けられました。「早く家に帰りたいよ～」という恒例の雄叫びさえ、「そうか、そうか。」と耳に心地よく感じられ、「午前登校は今日だけだよ～。明日から夕方まで離さないよ～」と、笑顔で応酬致しました。嬉しい再会です。1限目HRで宿題提出、2限目全校集会の後、3・4限目に、皇學館大学教育学部より萩原浩司先生と、ゼミの大学生さん10名ほどをお迎えして「SDGs 講演会」が実施されました。



生徒感想文抜粋

・ 学校を巡ってSDGsに関するものを探すと、「エレベータ」は足の不自由な人などが無理せずに楽に昇降することができる。「自動販売機」は災害時の水分補給に緊急対応できるなどがありました。自分の身の回りで探してみると、私の好きな鉄道関係でも、車椅子を使っている人が、安心して電車に乗れるように、「車椅子の人専用の場所」が設けられていられたり、駅員さんが「スロープを設置」してくれたりしているところを見たことなどを思い出しました。SDGs17の目標を難しく考えず、身近なことから真剣に取り組みたいと思いました。(藤田瑛隼)

・ SDGsに関わり取り組んでいることは、身近にあると改めて実感しました。身近で些細だと思っていたことも地球のゴミ問題や、食品問題にも関わっていたことを知りました。SDGs6番の、「安全な水とトイレを世界中に」という目標について、「安全な水」は安全な水を飲めない人もあるということは今までも理解していましたが、「トイレを世界中に」というのはあまり考えたことがなかったことに気が付きました。世界中には、トイレが完璧に整備されていないところもあるということに、「よく考えてみればそうだな」と思いました。今日の講演会は、「私たちが普通だと思っている今の日常が幸せであって、その幸せは決して普通ではないということ」を、深く考えさせてくれました。ありがとうございました。(伊東亜里紗)

「地震避難訓練」

8月29日月曜日、「東海地震の発生を想定し、生徒の安全確保のために避難経路の確認を行うとともに、迅速に避難を完了するため」高校生の授業開始日を待って、中高合同、総勢1200人余が一斉に地震避難訓練を行いました。地震発生第一報の放送が入ると、皆が一斉に机下に潜って机の脚を握りしめ、無言で指示を待ち、真剣に訓練に取り組みました。これを機に、通学途中の被災対応など、万一に備えての心づもりをご家庭でもご指導願います。

「中大連携授業：理科実験」

8月30日火曜日3限目、皇學館大学教育学部より澤友美先生と、ゼミの学生さん13名をお迎えして理科実験：「脊椎動物と無脊椎動物の体液について調べよう」が実施されました。蛾の幼虫を解剖するというので、身構えた生徒もかなりいたようですが、大学生さんのサポートを受け上手に体液を抽出、顕微鏡を覗き込んでいました。



第3回漢字テスト (8月31日実施)

平均 78.7点

100点 = 5人

90点以上 = 6人

1回～3回平均 = 85.8点

300点満点 = 3人

休み明けが多忙であることは百も承知のはず、残念な結果に啞然とするばかり。気合い入れねば！次回英単語は9月29日。学習は計画的に！

9月の行事予定

3日(土) 9月10日の振替休日

6日(火) 期末考査発表

13日(火)～16日(金) 期末考査

19日(月) 敬老の日

20日(火) 森林出前学習・頭髪服装指導

23日(金) 秋分の日

26日(月) 総合まとめ

外宮フィールドワーク

29日(木) 第3回英単語テスト

30日(金) 大掃除

(10月4日・5日は保護者懇談会)